

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for	種別 Subject type	
714	フランス文学演習 <French Literature>	フランス語学演習	演習	
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)	開講期 Semester	開講時間帯 Day and time	
フランス文学	加藤 靖恵(Kato Yasue)	後期	金曜：5限	
講義題目 Title	Gérard Genette, Discours du récit精読B			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	フランス文学専攻生対象。			
授業の目的 Purpose	フランス語学・文学・文化論に関する調査をし、修士論文を執筆するために必要な方法論とフランス語力を身につける。 We acquire the methodology and French language skills necessary for research on French Linguistics, literature and culture theory, in order to write the master thesis.			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>研究資料収集と論文執筆のさらに応用的な技法を修得するために、毎回異なったテーマを取り上げ、実践的な訓練を行う。</p> <p>第1回：オリエンテーション 後期の授業の趣旨の説明 第2回：論文執筆の書式について 日本語 第3回：論文執筆の書式について フランス語 第4回：文学研究を中心に近年主流となっている方法論について概説 第5回：文学研究を中心に近年主流となっている方法論について 主要書誌の紹介 第6回：査読付論文の複数の例の読解と比較 フランス文学 第7回：査読付論文の複数の例の読解と比較 フランス語学、その他 第8回：規定の書式に基づいたレポート作成 第9回：各受講生が作成したレポートの講評。中世文学に関する論文の点数比較し、討論 第10回：近世文学についての論文を点数比較し、討論 及び草稿研究概説 第12回：比較文学の定義と理論解説。この分野の論文点数を比較し、討論 第13回：現代文学研究の最新動向。論文を点数比較し、討論 第14回：フランス語学研究の論文を比較検討し、討論。 第15回：受講生が専門分野についての論文のプランを作成し、プレゼンテーションを行う。総括レポート試験</p>			
教科書 テキスト Textbooks	プリントを配布する。			
参考書 References	授業中に指示する。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	毎回十分な予習をすること。また、口頭発表の担当のときには配布資料や原稿の作成を入念にやることが求められる。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	平常点100%（口頭発表、学期中数回の課題提出、授業中の討論参加）			
連絡方法 Contact information	ykato@lit.nagoya-u.ac.jp			